



# Tomorrow

No. 48

明日へのバトン

Tomorrow

市報まつら  
平成26年3月1日発行  
N.O. 99

## PROFILE

まゆみ  
**山田 眞由美さん**  
志佐町住吉通に住む 55 歳  
2 人の息子は東京、京都に在住  
現在は、優しい夫と 2 人暮らしです  
年に 1 度の家族旅行が楽しみです



## ■今月の表紙

今福神社節分祭の豆まきが2月3日、同神社と今福町内の3カ所で行われました。この日は、今福中学校2年生の金居ゆかさんと中島萌絵さんが、桃色の羽織袴に身を包み、節分祭の主役ともいえる「福っ娘」として元気に豆をまきました。各会場に集まった人たちは、たくさんの福をつかもうと飛んでくる福豆に向かって大きく手を伸ばしていました。

## ○職業・仕事内容

志佐町で呉服・洋品店を営んでおります。スタッフ2人と、お店へ足を運んでくださるお客さまにおしやれのお手伝いをさせていただいております。お客さまとのコミュニケーションが私たちの元気の源です。

## ○目標・夢

父から受け継ぎ、母と2人で守ってきたこのお店も、お陰さまをもちまして今年で創業60周年を迎えます。落ち込む景気に不安を感じながらも、地域に根差した商売を目指してまいりました。これからもお客さまに喜んでいただけるよう、そして次の世代につなげられるように頑張っていきたいと思います。 ※次は、増山望さん(星鹿・下田)にバトンタッチ!

## ■人の動き

※( )は、前月との比較

人口	24,683
	(-27)
男	11,809
	(-14)
女	12,874
	(-13)
世帯数	10,292
	(5)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に記載されるようになりました。

平成26年2月1日現在

## ■編集室から

春になって冬の肌寒さもだいぶ緩んできましたね。広報を担当していると、その季節ならではのイベント記事で季節の変化を感じることも多いです。

この前成人式の記事を作ったと思ったら、もう豆まきの記事を編集しているなんて・・・ひな祭りも卒業式もこの調子で過ぎていくのでしょうか。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」の通り、本当に早いものです。

(くわ)



イラスト (健)

長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

市報まつら 平成26年3月号 22

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地  
福島町からは:47-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

☎0956-72-1111 FAX72-1115  
福島町からは:48-3011  
Eメールアドレス [matsura@city-matsura.jp](mailto:matsura@city-matsura.jp)  
印刷/有限会社タイプライ印刷